

すぎなみ協働プラザ 移転のお知らせ

すぎなみ協働プラザは2022年3月に杉並区立産業商工会館に移転しました。それに伴い、一部プラザの機能がかわりました！ぜひ引っ越ししたすぎなみ協働プラザに遊びに来てくださいね。

産業商工会館内

(杉並区阿佐谷南3丁目2番19号)

開館時間 午前10時～午後6時

【電話】03-5335-9540

【FAX】03-5335-9541

【閉館日】日祝・第1・3・5土曜日、年末年始

団体登録不要で利用可能なサービス

- 運営・設立等相談
- 講座・イベント参加

団体登録をすると利用できるサービス

- 大判印刷機・ラミネーターの利用
- 情報発信サポート
- すぎなみ地域コムの利用



変更点

- ◎コピー機、リソグラフは産業商工会館に設置されているものをご利用いただけます。
- ◎交流コーナーについては、事務所と同じ部屋になります。利用方法についてはお問い合わせください。

まちを彩る「学び」の力。 すぎなみ地域大学

このまちで「ライフワーク」を見つけてみませんか？すぎなみ地域大学では4月1日より令和4年度5～7月開講講座の募集がスタートします。申込方法や講座の詳細はHPをご覧ください。

お問合せ：

杉並区地域課協働推進係すぎなみ地域大学担当(杉並区成田東4-36-13)
03-3312-2381



杉並区NPO支援基金

様々な分野で、だれかのためにがんばるNPOを、「寄附」という形で応援しませんか？いただいた寄附金は「杉並区NPO支援基金」に積み立てられ、NPO団体への助成金として活用されます。令和3年度は、子どもの居場所づくりや防災活動など、7事業に助成しました。

お問い合わせ

杉並区地域課協働推進係
(杉並区成田東4-36-13) 03-3312-2381



すぎなみ協働プラザ

<https://member.sugi-chiiki.com/nposupport/>

〒166-0004 杉並区阿佐谷南3丁目2-19 産業商工会館内

TEL:03-5335-9540 FAX:03-5335-9541

E-mail:info@nposupport.jp

プラザ登録団体紹介

NPO法人 まちのおやこテーブル

子どもも大人も出会いと出番がある場の運営を通じて親子のコミュニティ作りをしてきました。2020年に国分寺市から杉並区に転入し、2021年にNPO法人化しました。社会人が地域の子どもと関わる仕組み(まちのおやづくり)やモンテッソーリ教育をヒントに家や地域で乳幼児の出番を作りみんなが笑顔になるコツを伝える企画をしています！



<https://machinooyako.com>

モナミセブン

モナミセブン(仏語+英語)は、脳の中途障害を負った人と支援する人が7人集まり、2021年5月に設立。障害者になった人が地域社会での困りごとを話せる場所として昨年12月から相談を始め、今年2月に高次脳機能障害及び失語症の理解を広める講演とシンポジウムを実施しました。

「誰もがその人らしく地域で暮らす」ことができる地域社会の実現に向けて活動を計画中です。

<https://www.sugi-chiiki.com/npo-monami7/>



- 開館日：月～土曜日 午前10時～午後6時
- 休館日：日祝・第1・3・5土曜日、年末年始(12/28～1/4)
- アクセス：JR中央線・総武線「阿佐ヶ谷駅」より徒歩5分
：東京メトロ丸の内線「南阿佐ヶ谷駅」より徒歩3分

※駐車場はありません

編集
後記

実は、直前で予定していた交流会が延期になり急遽中面の内容を変更しました。プラザに関わっていただいた方たちのその後を追ってみる機会となりました。これからも、一度きりの繋がりではなく、その後も継続した関係づくりをしていきたいです。(吉井)



すぎプラ通信

SUGIPURA TSUSHIN

すぎなみ
協働プラザ
通信

あなたの活動をさらにひろげる情報紙



【会計セミナー＆相談会】■3/23(水)・4/6(水)

【杉並区協働提案事業募集】■4月上旬～

詳細、申し込みは右記HPまたは電話、メールでお問い合わせください。

講座情報やNPOの運営等に関する情報を掲載している、すぎなみ協働プラザのHPはこちら
<https://member.sugi-chiiki.com/nposupport/>



・NPO活動最初の一歩
・オンラインプレゼン力
・若者支援をつける！

イントロカフェオンライン～若者支援を知る～

「知る」「触れる」「アクションする」

イ

ントロカフェオンラインは、様々なテーマの話を聞きながら、社会課題や地域活動を知るキッカケの場です。事例・活動の紹介や参加者同士の交流を通して、ジブンゴトに感じられる内容になっています。2022年度も開催予定！お楽しみに。



1 若者の今と必要な繋がり

認定NPO法人DXPの佐々木貴史さんから、子どもの貧困率や、令和2年度の児童虐待の対応が過去最高になったことなど子どもたちの現状や、10代の不登校・進路や就職の相談、現金給付や食糧提供の支援活動のお話をいただきました。その後佐々木さんと参加者で「知る」から一步進んだ行動を起こすにはどうしたらよいか話し合いました。

2 安心できる居場所がない！

NPO法人BONDプロジェクトの橋ジュンさんから、家族や友達に話せない、公的機関の情報や支援が届かないなど、未成年特有の問題や女性を狙った犯罪などの現状のお話をいただきました。LINE相談や街頭巡回しながら、専門機関への同行支援や、フリーペーパー発行や講演会で伝えていく活動を紹介いただき、私たちが今できることを考えました。

3 若者の“やってみたい”を応援する

アクトインディ(株)石川大晃さんから、次世代の人材育成として、狭山市社会福祉協議会と埼玉県の高校生たちで、Yumeプロジェクトを立ちあげたお話をいただきました。「ゲーム部」の高校生や地域活動をしている大学生の話を通し、「やってみたい」と思う事を大人が応援することから、次世代の担い手が育っていくのだと、事例を通して伝えくださいました。

NPO活動 最初の一歩



Point 1

対象者は誰なのか

プレゼンの主役は話を聞いてくれる相手です。聞いてほしい人はどんな人なのか？活動に参加したい人や、連携してくれる団体を具体的にイメージします。



活動を見直してプレゼン力をあげてみませんか。
思いが伝わることで仲間が増えたり、地域への理解が深まったり、活動も活性化されます。

Point 2

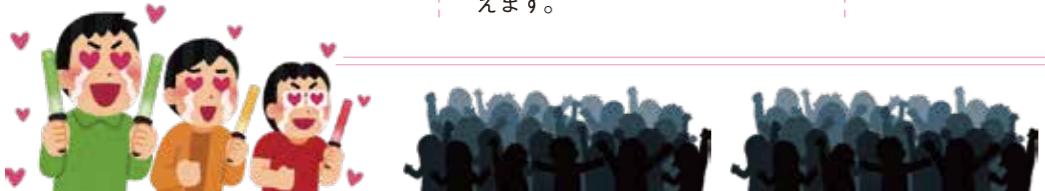
目的をハッキリ、シンプルに

皆さんには伝えたい熱い思ひもたくさんあると思いますが…まずは「わかりやすい」「やさしい」ことばで団体を知ってもらいましょう。知ってもらうことで相手にもどんな良いことがあるのかを伝えます。

Point 3

自分のことばで話す

分厚い紙資料や、文字が詰まつたプレゼン資料は中々見ても読めません。わかりやすい言葉や話し方で伝えることが大切です。大事なところは是非ご自身のことばで伝えてください。



実際に／

“すぎなみ
協働プラザ”って
どんなところ？

聞いてみました！

すぎなみ協働プラザ（以下プラザ）は、運営や助成金、IT化などの個別相談や、運営に役立つ講座、社会課題を学びながら団体とも繋がれるイントロカフェの企画など地域活動のサポートをしています。実際に利用している地域活動団体のみなさんにインタビューして、プラザの利用を通しての活動の変化を聞いてみました！ぜひ、身近なパートナーとしてプラザのサービスを利用してみてください。



利用案内はこちら

講座はNPOの運営に必要な内容が無料で、初心者から学べてとても助かっています



「NPO法人新しいホームをつくる会」はゆうゆう堀ノ内松ノ木館の運営を行っています。コロナウイルスにより、非接触のイベントの必要性を感じ、プラザのZoom講座を受講しました。最初は機材設定や受講者側の設定に手間取りましたが、一度型を作るとそれを応用して他の講座で

も使って、今ではオンライン折紙教室やオンライン茶道教室を開催しています。講座で繋がった方がお手伝いに来てくださいという想定外のご縁もありました。今後も自分たちだけでは解決できないことも、プラザのサポートがあれば安心して進めていけそうです。

講座に参加し、その後もわからないことをプラザにお問い合わせいただきながら、新たな挑戦をした原田さん。今後も会計やIT化など様々なテーマでの講座を実施予定です！ぜひご参加ください。

イントロカフェに参加して、新たな繋がりとチャレンジに！



「Third place For Teens（通称：サークル）」は名前の通り、学校や家以外のもう1つの居場所、大人とのつながりの関係をもって欲しい。そんな思いを込めて活動をしています。今は団体設立1年目で、他の団体の活動を知る機会と、地域団体と繋がりたいという気持ちからイントロカフェ

に参加しました。今は登壇していた地域の大学生と繋がり、大学生と中高生が一緒に関わる事業を計画中です！プラザには、今後もイントロカフェのような団体の活動紹介や繋がる場、ハブのような役割を担っていって欲しいです。

今後は地域の団体とも積極的に繋がっていきたいと話してくれたサーブレ代表の高澤さん。イントロカフェは社会課題に関心のある方や団体が繋がる場です！来年度も様々なテーマを扱う予定です。

活動をさらに広げたいと思い、プラザの助成金講座を受講しました



「すぎなみ食育推進の会」は「楽しく学ぶ食育」をモットーに、世代別による課題提起型学習・杉並区内で栽培されている野菜の収穫体験・対話型形式の勉強会を開催しております。団体を始めて3年になり、助成金を活用して活動をさらに広げたいと思い、プラザの助成金講座を受講しました。

私（代表者の堀田さん）が民間企業に勤めてきたこともあり、団体の事業を社会貢献の視点をメインに申請書に落とし込むことの重要性を学びました。これから、団体活動を広げていくため、プラザさんにはますます力を貸していただければと思います。これからもどうぞ、よろしくお願いします。

講座に参加し、助成金申請のポイントを学んだ堀田さん。プラザではNPO活動資金助成の相談・受付をしておりますので、今後ともよろしくお願いします。